景観形成基準チェックシート（建築物・工作物）

|  |  |
| --- | --- |
| 届　出　者 |  |
| 行為の場所 |  |
| 周辺景観の特　　　性 |  |

【千代尼通り安田町】（まちづくり景観形成基準）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 住み良いまちづくりを推進するために必要な事項 | 配慮・措置の内容 | ※適否 |
| 土地利用及び建築物等に関する事項 |
|  | 高さの制限 | * 建築物の最高高さは、敷地地盤面より31ｍ以下とする。
 |  |  |
| 建築物等の形態又は意匠の制限 | 建築物等 | 1. 建物の外観（ファサード）は落ち着いた色調を基調とし、品位やグレード感のある街並みの演出に配慮する。
 |  |  |
| 1. 屋外に設ける建築設備（空調機器の室外機、オイルタンク）等は、設置位置や目隠しなどを工夫し、景観に配慮する。
 |  |  |

【千代尼通り安田町】（景観法に基づかないその他の基準）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | その他の基準 | 配慮・措置の内容 | ※適否 |
| 独自性ある活動 | 千代尼通り全体で掲げた目標や方針を実現するための事項を遵守するとともに、本地区まちづくり計画に定められた次の内容に基づき、魅力あるまちづくり・商店街づくりのための活動を行う。 |
| 1. 活力と魅力あふれる個店からの賑わいづくり

安田町商店街は、製造小売の店舗が多いという特長を活かし、個性豊かで地域生産物を使用した魅力ある商品提供と、お客様とのふれあいを大切にし、常に情報収集と研鑽に努める。 |  |  |
| 1. ソフト事業の指針

商店街が果たすべき役割を見つめなおし、地域住民のための商店街の存在価値を再構築して活性化を図るために、季節を通じた独自のイベント（稲荷まつり）の開催、独自の情報通信ネットワーク（きつねっと）を利用した商店街情報や地域情報の発信により地域貢献する。 |  |  |
| 1. ハード事業の指針

市街地活性化の役割を認識し、特に高齢者に配慮したバリアフリーのまちの実現、自然との共生・季節感のある回遊空間の創出、照明（街路灯）や一定区間ごとのベンチ設置などを推進する。 |  |  |
| 1. 安全で安心なまちづくり

防犯隊や自衛消防隊を組織し、これらに対する意識を高め、住民に対して啓蒙活動や訓練などさまざまな備えを図ることで、住民等が安全に安心して暮らせるまちづくりを目指す。 |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | その他の基準 | 配慮・措置の内容 | ※適否 |
| 土地利用及び建築物等に関する事項 |
|  | 用途の制限 | * 次に掲げる建築物等を建築若しくは営業してはならない。
 |
| 1. 風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律第２条第１項第２号に定める低照度飲食店及び第３号に定める区画飲食店に類する「風俗営業」、第２条第６項「性風俗関連特殊営業」及び「接客業務受託営業」
 |  |  |
| 1. 建築基準法別表第２（ほ）項第２号に規定するマージャン屋、ぱちんこ屋、射的場、勝馬投票券販売所、場外車券売場その他これらに類するもの
 |  |  |
| 1. 建築基準法別表第２（ほ）項第３号に規定するカラオケボックスその他これらに類するもの（コンテナ形式）
 |  |  |
| 1. 倉庫業を営む倉庫
 |  |  |
| 1. 畜舎
 |  |  |
| 周辺に対する配慮 | * 過度な騒音やにおい、日照の阻害、通行の危険、廃棄物等により、周辺の住民等の迷惑とならないように十分に配慮する。
 |  |  |
| 建築物等の形態又は意匠の制限 | 建築物等 | * 建物出入口及び店内等は、バリアフリーに努める。
 |  |  |
| 屋外広告物等 | * 屋外広告物は法令等を遵守したうえで自家広告のみとし、地域の景観に配慮した素材やデザインで、建物、店舗や街並みとの調和、品位やグレード感等に配慮する。
 |  |  |
| 土地及び建築物等に関する規定 | * 本地区における土地及び建物利用について、良好なまちづくりを推進するため、住民等は次に掲げる事項に努める。
 |
| 1. 建物の改装、改築を行う場合は事前に千代尼通り安田町地区まちづくり協議会（以下「協議会」という）の了承を得る。
 |  |  |
| 1. 建物を除去または空き家・空店舗とする場合、地権者は行為着手の前までに協議会に届け出、今後の活用策等を協議する。
 |  |  |
| 1. 新規に出店する場合は、協議会の了承を得る。
 |  |  |
| 1. 個店を建替えする場合、個店駐車場・駐輪場の確保に努める。
 |  |  |
| 1. 車両乗入部を新設する場合は、法令等を遵守したうえで歩道地盤の強度を確保しなければならない。
 |  |  |
| 1. 個店の来店客用駐車場を本地区において相互利用できるように努める。
 |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | その他の基準 | 配慮・措置の内容 | ※適否 |
| 土地利用及び建築物等に関する事項 |
|  | 歩道上の庇に関する規定 | * 歩道上の庇の設置については、品位やグレード感のある統一的街並みの演出及び来街者の雨除け、商品の劣化防止の日除け等のため、次に掲げる事項を遵守のうえ、設置に努める。
 |
| 1. 庇は、歩道上より最低高さ2.5ｍ以上、出幅1.5ｍ以内で、構造は伸縮格納ができる可動式のものとし、加えて意匠に留意し、街並み景観を損なうことのないものとする。
 |  |  |
| 1. 庇の前垂れ部分には、個店及び商店街の魅力をＰＲするため協議会の了承を得た大きさ、色彩、デザインの店名ロゴ等を施すことができるものとする。
 |  |  |
| 1. 本地区仕様の詳細については別に定める。
 |  |  |
| 地区施設利用に関する事項 | * 本地区における共有・共同施設については住民等が積極的に日常の維持・管理に努める。
 |
| 1. 共有・共同施設とは、事務所、緑地、共同駐車場等の共有施設及び街具、街路灯、標識、庇等の付属物をいう。
 |  |  |
| 1. 日常の維持・管理とは、清掃、除草、水遣り、除雪等をいう。
 |  |  |
| 1. 自家工事等により、歩車道や共同施設を破損した場合はすみやかに修繕の措置をとる。
 |  |  |
| その他事項 | 相互協力 | 1. 本地区の住民等は、お互い協力してまちづくりの推進に努める。
 |  |  |
| 1. 本地区の住民等は、町内会、安田町商店街協同組合等に積極的に加入、参加し活動に努める。
 |  |  |
| その他 | * 本地区が美しく、安全な空間であり続けるよう、住民等は次に掲げる事項に努める。
 |
| 1. 歩道上に公共設置物以外の設置物を一時置く場合は、法令に基づく手続きを取ったうえで、通行や視界の確保、景観等に十分に配慮する。
 |  |  |
| 1. 自店客の自転車の整理には十分配慮し、指定場所等以外に自転車を放置しないよう管理に努める。
 |  |  |
| 1. 定期的に本地区の美化清掃に努める。
 |  |  |
| 1. 積雪時は、歩道の安全な通行の確保に努める。
 |  |  |

備　考

１．配慮・措置の状況については、できる限り具体的に記述してください。

２．※欄は記入しないでください。